

様式第26号(その1)(第50条第3項第1号関係)

第 号  
年 月 日

(受命者)

住所

氏名

様

野田市消防長



戒 告 書

所 在

名 称

用 途

上記防火対象物は、と認めたので消防法の規定に基づき  
年 月 日付け 第 号をもって  
年 月 日までに することを命じましたが、いまだ履行されていません。  
よって、前記命令を 年 月 日までに履行しないときは、行政代執行法第  
2条の規定に基づき、代執行を行うこととしたので、この旨同法第3条第1項の規定に  
基づき戒告します。

なお、代執行に要するすべての費用を同法第2条の規定により徴収します。また、代  
執行により生ずる損害については、すべて責任を負わないので申し添えます。

教示

- 1 この処分について不服がある場合には、行政不服審査法の定めるところにより、この処分があったことを知った日の翌日から起算して3か月以内に、野田市長に対して審査請求をすることができます。
- 2 この処分については、上記1の審査請求のほか、行政事件訴訟法の定めるところにより、この処分があったことを知った日の翌日から起算して6か月以内に、野田市を被告として(訴訟において野田市を代表する者は野田市長となります。)、処分の取消しの訴えを提起することができます。  
なお、上記1の審査請求をした場合には、処分の取消しの訴えは、その審査請求に対する裁決があったことを知った日の翌日から起算して6か月以内に提起することができます。
- 3 ただし、上記の期日が経過する前に、この処分(審査請求をした場合には、その審査請求に対する裁決)があった日の翌日から起算して1年を経過した場合は、審査請求をすることや処分の取消しの訴えを提起することができなくなります。なお、

正当な理由があるときは、上記の期間やこの処分（審査請求をした場合には、その審査請求に対する裁決）があった日の翌日から起算して1年を経過した後であっても審査請求をすることや処分の取消しの訴えを提起することが認められる場合があります。